

# 平成30年度（第39回）中国高等学校ゴルフ選手権春季大会 平成30年度（第39回）中国中学校ゴルフ選手権春季大会

<主催>中国高等学校ゴルフ連盟  
スポーツニッポン新聞社  
<後援>中国ゴルフ連盟

開催日 平成31年3月14日（木）、15日（金）  
開催コース 賀茂カントリークラブ  
(TEL: 082-434-1234)

## <ローカルルール>

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。  
ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のコース上の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭を立て白線で囲まれた区域によって定められる。
3. イエローペナルティーエリアは黄杭または黄線によってその縁を定める。  
線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. 人口の表面を持つ道路に面した排水溝はその道路の一部とみなす。
5. 従来の予備グリーンは目的外グリーンである。(規則13.1f参照)

## <競技の条件>

1. ゴルフ規則  
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定  
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. クラブと球
  - 5 a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。  
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
  - 5 b) 溝とパンチマークの使用：ローカルルールひな型G-2を適用する。  
このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格
  - 5 c) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。  
このローカルルールの違反の罰：失格注：適合クラブと球の更新されたリストは[www.randa.org](http://www.randa.org)で閲覧できる。
4. 競技終了時点  
本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
5. 練習（規則5.2）
  - 6 a) ストロークプレーでは、規則5.2bは次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンドの間に競技が行われるコース上で練習してはならない。
  - 6 b) プレーヤーは2つのホールのプレーの間、次のことをしてはならない。
    - ① 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
    - ② 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
6. プレーの中断と再開
  - (1) プレーの中断については、5.7に従って処置すること。
  - (2) 険悪な気象状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。  
クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。  
その要請に従わなかった場合、参加を取り消す場合がある。
  - (3) プレーの中断と再開の合図について  
通常のプレー中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。または、本部より競技委員を通じてプレーヤーに通報する。

険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

#### 7. 移動

動力付き移動機器の使用禁止：ローカルルールひな型G-6を適用する。

なお中学生の部についてはホール間のジョイント部分のみ動力付きの移動機器に乗ることができる。

#### 8. キャディー

規則10. 3aは次のように修正される。プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。このローカルルールの違反の罰：「ローカルルールのひな型H-1. 2」を適用する。

#### 9. ゴルフバッグの運搬

中学生の部において、コースガイドが操作・使用している動力付き移動機器に、プレーヤーはゴルフバッグを乗せなければならない。

#### 10. 使用ティーマーカー

高校男子は黒マーク、高校女子は白マーク、中学男子は青マーク、中学女子は赤マークを使用する。

#### 11. 競技の短縮

委員会は、コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

### <注意事項>

1. 競技の条件やローカルルールに追加、変更があるときは、掲示板およびスタートホールのティインググラウンド付近に掲示して告示する。
2. 練習は指定練習場で行うこと。備え付けの球で1人1箱を限度とする。
3. プレー進行に留意し、先行組との間を不当にあけないように注意すること。正当な理由なく、前の組に1ホール以上遅れた組は、ペナルティを課す場合もある。
4. 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
5. スタート時刻10分前には、必ずティインググラウンド周辺に待機すること。
6. 携帯電話等はラウンド中の携帯を禁止する。これを違反した場合は、アドバイスを受けた可能性があるともなし、ペナルティを課す場合もある。
7. 競技当日、中学生の部はキャディーがつくが、コースガイド兼スコアラーである。競技の進行や危険防止のために必要な指示以外は、一切アドバイスは受けられない。
8. ハーフターン待ち時間の練習は「指定練習グリーン」におけるパッティング練習のみとする。ハーフターン時の打撃練習場及びアプローチ練習場の使用は不可とする。
9. 競技終了後の「指定練習グリーン」におけるパッティング練習はユニホームで行うこととし、制服での練習は禁止します。

### <義務事項>

1. ルールブック（2019年版）・目土袋・スコップは、競技開始から終了まで必ず携帯し、目土を実行すること。ただし、目土ポットは禁止とします。
2. 服装は、日本高等学校ゴルフ連盟ユニホーム規定に準ずる。帽子、シャツ、スラックスおよびユニフォームの上に着るセーター、ウインドブレーカー等（レインウエア除く）には必ず校名を入れておくこと。また、ベルトは無地・単色とし、装飾金具は禁止とします。
3. 中・高校生として、スポーツマンとして好ましからぬ言動を厳に慎むこと。また、プレー中の私語は特に慎むこと。
4. 茶髪・長髪・パーマネット等、中・高校生として品位を疑うようなヘアスタイルでの大会参加は、厳に慎むこと。
5. ネックレス・ピアス・ブレスレット等、装飾品は大会参加に不要なものであり、厳に慎むこと。

以上、義務事項を遵守できない場合は、主催者より厳重な指導が行われる。

### ローカルルールひな型 G-1

「プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。

例外—1999 年より前のドライバーヘッド：1999 年より前に製造されたクラブヘッドを持つドライバーはこのローカルルールから免除される。

**このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格**

適合ドライバーヘッドリストに掲載されていないドライバーを持ち運んでいるだけで、そのドライバーでストロークを行っていないのであれば、このローカルルールに基づく罰はない。」

### ローカルルールひな型 G-2

「ストロークを行うとき、プレーヤーは 2010 年 1 月 1 日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

現行のゴルフ規則への適合性がテストされたフェアウェイウッド、ハイブリッド、アイアン、ウェッジの用具データベースは RandA.org で閲覧できる。

**このローカルルールに違反したクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格**

こうした溝とパンチマークの仕様に適合しないクラブを持ち運んでいるだけで、そのクラブでストロークを行っていないのであれば、このローカルルールに基づく罰はない。」

### ローカルルールひな型 G-3

「ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このリストは定期的に更新され、RandA.org で閲覧できる。

**このローカルルールに違反して最新のリストに掲載されていない球でストロークを行ったことに対する罰：失格**」

#### ローカルルールひな型 G-6

「ラウンド中、プレーヤーやキャディーは動力付きの移動機器に乗車してはならない。ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。

[ストロークと距離の罰に基づいてプレーする、あるいはプレーしたプレーヤーは動力付きの移動機器に乗車することが常に承認される。]

[プレーヤーとキャディーは [ホールを特定] と [ホールを特定] の間で送迎車に乗車することができる。]

**ローカルルールの違反の罰：** そのプレーヤーはこのローカルルールの違反があった各ホールに対して**一般の罰**を受ける。この違反がプレーするホールとホールの間で起きた場合、罰は次のホールに適用する。」

#### ローカルルールひな型 H-1.2

あるいは、プレーヤーがキャディーとして使用できる人について制限がある場合：

「規則 10.3 a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に [禁止されるキャディーの種類を特定。例えば、親や保護者] を自分のキャディーとして使ってはならない。

**ローカルルールの違反の罰：**

- ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらったその各ホールに対して**一般の罰**を受ける。
- ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで**一般の罰**を受ける。」